

ふくいでナシ栽培はじめませんか！

ふくい園芸カレッジ

果樹（ナシ）コース研修生募集

スムーズに就農できる体制が整いました

- 特徴① 最大2年間の研修で果樹の技術や知識を習得
- 特徴② 関係機関が農地（新植用圃場、既存園）の確保を支援
- 特徴③ 就農後は県が整備した実践圃場を利用し実践的な栽培技術を習得しながら収益を得ることが可能

お問合せ先

福井県農林水産部園芸振興課

福井県福井市大手3丁目17-1 TEL. 0776-20-0433
FAX. 0776-20-0650 Email. engei@pref.fukui.g.jp

ふくい園芸カレッジ

あわら市井江葎50-8 TEL. 0776-78-7873
FAX. 0776-78-4044 Email. Engei-c@pref.fukui.g.jp

ふくい園芸カレッジホームページ

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/021037/fukuiengeicollege.html>

福井県 園芸カレッジ 検索



1 ふくい園芸カレッジ「果樹コース」の概要

- 1) 定員 : 2名/年
- 2) 期間 : 2年間
- 3) 対象者 : 果樹で新規就農を目指す方(概ね60歳未満)
- 4) 受講料 : 無料(肥料農薬等、一部実費負担あり)
- 5) 研修内容 : 模擬経営研修
(研修圃場にて独立採算で生産から販売までを実施)
知識習得研修
(栽培技術、農業簿記等研修し、経営能力や販売力等を習得)
農業機械実習
(農業機械操作、ハウス建設など)



2 ナシの実践圃場について

1) 実践圃場とは

実践圃場は、県が令和4~5年度にかけて坂井北部丘陵地に整備しました。果樹コース研修終了後は実践圃場を利用し、就農地で新植園を整備して収穫できるまでの期間、実践的な栽培や収穫・販売経験を積むことができます。実践圃場で収穫したナシは自身の収益にすることができます。

2) 実践圃場の概要

- 場所 : あわら市指中地区
面積 : 1.6ha
栽培本数 : 約1,600本
品種構成 : 幸水、豊水、あきづき、新興
仕立て方法 : ジョイント栽培
(樹と樹を繋げることにより、早期成園化や省力化が図られる栽培方法)
- 利用料 : 無料、ただし肥料・農薬は実費負担
利用期間 : 最大4年間
利用可能面積 : 一人あたり約15a



福井県のナシ産地

福井県には嶺北・嶺南にそれぞれナシ産地があります。嶺北の坂井北部丘陵地は県内最大のナシ産地であり、約60ha栽培されています。嶺南の若狭町岩屋地区では約5ha栽培されています。



3 ナシでの研修から就農までの流れ(例)

【研修期間】

果樹コース
(2年間)

- ・栽培技術や知識等の習得
- ・就農計画作成
- ・就農予定地の確保

【経営開始】

実践圃場(15a)
(最大4年間)



新植園・既存園

- ① 就農時に新植園を整備
- ② 新植園整備と並行して実践圃場を利用
- ③ 既存園があれば活用することも可能